



☆ 前作『聴こえない・聴こえにくい子どもの理解のために』の姉妹版です。あわせてお読みください。

☆ 聴こえるお子さんを育てるママ・パパにもおすすめの本です。

☆ 母親による我が子の観察記録とそれに対する担当者のコメント、ほほえましいイラストもコラボして、読みやすい冊子です。是非、子育てのご参考に！

「はじめに」から

私が、乳幼児期から手話を用いて「聴こえない・聴こえにくい」子どもと保護者への支援を始めて20年あまりが経過しました。重い聴覚障碍の子どもを目の前にして、初めて手話を用いての支援に踏み切った頃の私は、手話単語のひとつも知らず、手話のなんたるかも知らずに、足を踏みだしたのです。・・・(中略)・・・

この一冊が、これからの聴こえない・聴こえにくい子どもを育てる保護者にはむろんのこと、支援する担当者にも、おおいに参考になることを期待しています。また、付録として保護者の方々から受けた質問のいくつかに応えたものも掲載しました。何かのときの参考にしていただければさいわいです。(著者) 南村洋子

「まえがき」から：(前略) 本書を手にした方々には、0歳から3歳を超えるまでのエピソード記録集として、我が子(乳児、幼児)と向き合う母親のまなざしとそれへの支援者からのコメントをご自分の環境に重ねながら、乳児や幼児との向き合い方、コミュニケーションのあり方に思いを巡らして欲しいと思います。 山根昭治(NPO 法人ろう教育を考える全国協議会理事長)

本冊子は「NPO 法人ろう教育を考える全国協議会」発行の冊子ですが、著者(南村洋子)の所属する「ろう・難聴教育研究会」でも購入・注文(1冊1000円)できます。

ろう・難聴教育研究会事務局(前田芳弘) FAX: 03-3884-9582 E-mail: tcymaeda@hotmail.com

----- 「目次」から抜粋 -----

第1章 生まれてからの乳幼児相談と支援

1. 思いもかけないリファーマ
2. 初めてのろう学校 生後4か月
 - (1) 0歳児グループ支援
 - ①コミュニケーション支援
 - ②保護者と担当者の懇談
3. 2回目のろう学校
 - (1) コミュニケーション支援
 - (2) 保護者と担当者の懇談
4. 家庭訪問支援
5. 補聴器をつけよう 生後5か月
 - (1) グループ支援
6. 家庭訪問支援 生後6か月
 - (1) 教育方法について
 - (2) 人工内耳について
7. グループ支援のプログラムと内容 生後7か月
 - (1) 保護者の手話習得のために
 - (2) 先日の幼稚部見学の質問に答えて
 - (3) 聴覚活用について
 - (4) 小学部の授業参観
8. 家庭訪問支援 生後7か月

第2章 1歳8か月までのかかわり

1. 生後8か月になった
 - ①音への反応 ②保健所での予防接種
2. 生後9か月になった
 - ①パパバイバイ ②かくれんぼ
 - ③後追いするゆう君
3. 生後10か月になった
 - ①バイバイ ②紙、びりびり破ろう
 - ③とびだす絵本
 - ④猫を探しにお散歩

- (中略)
12. 1歳8か月になった
 - ①手話の読み取り ②どっちかな?
 - ③パパ、行ってらっしゃい
 - ④夕刊取ってきて ⑤郵便局だ!
 13. 誕生から1歳8か月まで
ママの記録から

第3章 2歳4か月までのかかわり

1. とも君 1歳9か月
 - ①あーあ、お醤油こぼしちゃった
 - ②ボール投げた!
2. 1歳10か月になった
 - ①元気の水 ②秋の段ボールの木
 - ③柿を買った
3. 1歳11か月になった
 - ①郵便配達ごっこ ②動物園遠足ごっこ
 - ③朝の散歩

(中略)

第4章 3歳4か月までのかかわり

1. 2歳5か月になった
 - ①最近のとも君 ②桜の花はどこへ行った
 - ③動物園のはなし ④重いかな、軽いかな
 2. 2歳6か月になった
 - ①指文字表現 ②仲間集め ③電車ごっこ
 - ④掃除機って不思議 ⑤ことば絵じてん作り
- (中略)
12. 3歳4か月になった
 - ①木々の変化と季節
 13. ひよこ組を修了するにあたって
ママより

(付録) 保護者とのQ&A